

No.128	事業名	伝統的建造物群保存地区 保存事業	23年度 予算額	34,162 千円	新規 拡大 継続
--------	-----	---------------------	-------------	-----------	----------------

1 事業目的（趣旨）

国選定文化財（重要伝統的建造物群保存地区）である出石伝統的建造物群保存地区の歴史的な町並みの保存とともに、住民の愛着の深い歴史的まちなみを住民と協働で保存・整備することにより、地域アイデンティティのいっそうの向上を図る。

また、出石城下町地区の地域的魅力を向上させることにより、観光客の増加、地域経済の活性化に資する。

2 全体の事業内容

(1) 内 容

伝統的建造物修理事業費にかかる補助金交付

(2) 事業期間 平成 20 年度～

(3) 事業主体 豊岡市（補助金交付にかかる修理事業主体は各所有者）

(4) 全体事業費（補助率・負担率等）

伝統的建造物群保存地区保存事業費補助金

- ・対象範囲：豊岡市出石伝統的建造物群保存地区（23.1ha）
- ・伝統的建造物の修理補助：対象経費の 80%、上限 800 万円
（うち国 1/2、県 1/4、市 1/4 負担）
- ・伝統的建造物の修景補助：対象経費の 60%、上限 600 万円
（うち国 1/2、県 1/4、市 1/4 負担）

3 23 年度予算

(1) 予算額

①伝統的建造物群保存地区保存事業費補助金（修理 5 件） 32,074 千円

②委託業務

・国庫補助申請修理修景物件事前調査業務
（平成 24 年度申請物件の詳細調査、基本設計） 840 千円

・追加伝統的建造物図面カルテ作成業務
（新たな「伝統的建造物」の調査、カルテ作成等） 450 千円

③その他事務費等 798 千円

(2) 事業内容

近年多くの伝統的建造物を取り壊されてきたが、平成 19 年に国の重要伝統的建造物群保存地区に選定されたことにより、国県の技術的、経済的支援を受けながら、地区内の伝統的建造物を文化財保護の手法で修理、保存するとともに、建築行為に一定の規制をかけることで、穏やかで安らぎ溢れる出石城下町の魅力向上を図る。

4 その他参考事項（事業内容の詳細等）

①「伝統的建造物」 建築物 246 棟、工作物 23 件（H22.12.15 現在）

②補助金交付実績 H20:修理 4 件、H21:修理 5 件、H22:修理 7 件、計 16 件

No.129	事業名 但馬国分寺跡整備事業	23年度 予算額	1,288 千円	新規 拡大 継続
--------	----------------	-------------	----------	----------------

1 事業目的（趣旨）

史跡但馬国分寺跡周辺地域は、奈良・平安時代に但馬国府や国分尼寺などが置かれ、但馬地域の政治・経済・文化の中心地であったため、国もその歴史的価値を高く評価し、国史跡の指定がなされている。

この貴重な文化遺産を国民共有の財産として保存し、教育的活用や、文化的環境創造（郷土愛を深める場）の活用に供するものである。

2 全体の事業内容

(1) 内 容

但馬国分寺跡の寺域	約 25,600 m ² （推定）
国史跡指定面積	12,437.04 m ²
公有財産取得面積	6,740.72 m ² （36筆）

(2) 事業期間

平成2年度～平成26年度（旧日高町単独事業としては昭和46年から事業開始、事業の終期については国史跡指定の追加指定状況による。）

(3) 事業主体

豊岡市

(4) 全体事業費（補助率・負担率等）

総事業費 1,028,155 千円（国庫 80% 県費 20%の1/3）

3 23年度予算

(1) 予算額

1,288 千円

(2) 事業内容

①史跡但馬国分寺跡の整備を進めるため、新市における保存管理計画の改定と整備基本計画の策定を行なう。

②都市計画マスタープランに準じ、国指定史跡用地の保全を図り、歴史文化的資源の活用を行なう。

- ・史跡但馬国分寺跡保存管理計画の改定
- ・史跡但馬国分寺跡整備基本計画の策定
- ・但馬国分寺跡史跡整備委員会の開催（年2回）

担当課名【文化振興課】（内線 2774）

No.130	事業名 歴史文化遺産活用活性化事業	23年度 予算額	6,950 千円	新規 拡大 継続
--------	-------------------	-------------	----------	----------------

1 事業目的（趣旨）

文化庁支援事業である地域伝統文化総合活性化事業を利用し、豊岡市の歴史文化遺産を広く一般に周知するとともにその活用をはかり、地域住民自らが親しむ機会を作る。それにより、より魅力あふれる地域づくり、地域の活性化を目指す。

2 全体の事業内容

(1) 内 容

- ・歴史文化遺産マップの作成とそれを利用したウォーキングの実施
- ・中世城郭及び中世寺院の調査研究と報告書の刊行及び見学会、講演会等の開催
- ・狂言鑑賞教室と一般公演の開催
- ・伝統芸能紹介冊子の作成と伝統芸能大会の開催

(2) 事業期間

平成 22 年 10 月～平成 25 年 3 月

(3) 事業主体

豊岡市

(4) 全体事業費（補助率・負担率等）

15,797 千円（うち、13,015 千円 地域伝統文化総合活性化事業委託金 10/10）

3 23 年度予算

(1) 予算額

6,950 千円

(2) 事業内容

- | | |
|-----------------------|----------|
| ・歴史文化遺産マップの作成 | 800 千円 |
| ・中世城郭及び中世寺院報告書（上巻）の作成 | 1,915 千円 |
| ・狂言鑑賞教室と一般公演の開催（9月下旬） | 3,290 千円 |
| ・伝統芸能紹介冊子の作成 | 945 千円 |

担当課名【文化振興課】（内線 2773）

No.131	事業名 豊岡市民会館耐震診断	23年度 予算額	20,000 千円	新規 拡大 継続
--------	----------------	-------------	-----------	----------------

1 事業目的（趣旨）

豊岡市民会館建物の耐震診断を行い、会館利用者の安全確保を図ることを目的とする。

2 全体の事業内容

(1) 内 容

豊岡市民会館建物の耐震診断を実施する。

(2) 事業期間

平成 23 年度

(3) 事業主体

豊岡市

3 23 年度予算

(1) 予算額

20,000 千円

(2) 事業内容

ホール棟及び会館棟の耐震診断の実施

・対象建物

ホール棟（鉄筋コンクリート造 地下1階 地上4階 約 3,668 m²）

会館棟（鉄筋コンクリート造 地下1階 地上4階 約 2,254 m²）

4 その他

診断の結果により今後の対策を検討する。

No.132 事業名 伊藤清永美術館自主事業	23年度 予算額	15,690 千円	新規 拡大 継続
------------------------	-------------	-----------	----------------

1 事業目的（趣旨）

平成23年は、洋画家：伊藤清永の生誕100年という大きな節目の年を迎える。このことを記念して、さらに画伯について多くの市民に認知されること、また、豊岡市をPRする絶好の機会として、一年間を通して特別展などの展覧会を実施する。

2 全体の事業内容

(1) 内容

- ①【100年のキセキ The 100th anniversary exhibition -伊藤清永・淀井敏夫-】
同じ但馬の地で1911年2月に生まれた「伊藤と淀井」が風土を受容し、育んだ感性から生まれた、洋画と彫刻それぞれの優れた作品の軌跡を紹介する。
- ②【第15回伊藤清永賞子ども絵画展】
「上手く描けることを褒める」よりも、「よく観察しよく考えた絵を描く子どもを褒めたい」。そんな伊藤画伯の思いを大切に受け継いで実施する。今年度は生誕100年を記念して特別賞を設ける。
- ③【画家のアトリエ】
当館所蔵の主要作品が12月からの巡回展で貸し出しとなる（12～3月）。その間、生前の画伯のアトリエと、代表作である愛知学園大学所蔵の壁画、『釈尊伝四部作』を実寸大で復元し、美が生まれる空間を体感できるように演出する。一階には、珍しいパステル画や門外不出の「絶筆のバラ」を並べ、他では決して見ることの出来ない伊藤美術館オリジナル展とする。
- ④【生誕100年 伊藤清永展（巡回展）】
神戸（兵庫県立美術館）・名古屋（松坂屋美術館）で開催される生誕100年記念展の最終地として、郷里を位置づける。

(2) 事業期間

- ① 4月9日（土）～5月31日（火）
[100年のキセキ The 100th anniversary exhibition -伊藤清永・淀井敏夫-] (46日間)
- ② 10月8日（土）～10月18日（火）（予定）
[第15回伊藤清永賞子ども絵画展] (10日間)
- ③ 10月29日（土）～2月19日（日）（予定）[画家のアトリエ] (92日間)
- ④ 3月3日（土）～3月27日（火）（予定）[伊藤清永生誕100年記念巡回展] (22日間)

(3) 事業主体

豊岡市・豊岡市教育委員会

3 23年度予算

(1) 予算額 15,690千円

(2) 事業内容

- ①【100年のキセキ The 100th anniversary exhibition -伊藤清永・淀井敏夫-】
講演会・ワークショップ・ミニコンサート
- ②【第15回伊藤清永賞子ども絵画展】表彰式
- ③【画家のアトリエ】記念コンサート（ピアノ）
- ④【生誕100年 伊藤清永展（巡回展）】講演会

4 その他参考事項（事業内容の詳細等）

- ①特記 *1977年伊藤・淀井共に、芸術院恩賜賞『曙光』・芸術院賞『ローマの公園』
*1984年芸術院会員 伊藤清永・1982年芸術院会員 淀井敏夫
*1996年文化勲章受章 伊藤清永・2001年 文化勲章受章 淀井敏夫

担当課名【文化振興課（伊藤清永美術館）】（TEL52-5456）

No.133	事業名	全国市町村レガッタ潮来大 会への参加	23年度 予算額	1,272 千円	新規 拡大 継続
--------	-----	-----------------------	-------------	----------	----------------

1 事業目的（趣旨）

円山川のゆるやかな流れと、緑豊かな景観を活かした円山川城崎漕艇場は、情緒あふれる城崎温泉街に隣接するという、国内でも有数のロケーションに恵まれたボート場であり、これまでから、国体や、全国マスターズレガッタの開催を通じ、多くのボート競技者に良い印象を持っていただいている。

さらに、一層の円山川ファン（交流人）を増やし、大交流の実現を図るために、平成24年度に、第21回全国市町村交流レガッタの開催を予定している。

前年度となる平成23年度、9月下旬に、茨城県潮来市で開催予定される大会へ、市民クルー2～3艇、議会クルー1艇を派遣するとともに、大会への参加者へ平成24年度の大会への参加を呼びかけることとする。

なお、市民クルーの選考にあたっては、7月に城崎レガッタを開催する予定である。

2 全体の事業内容

(1) 内 容

成年、壮年、熟年の各男女、議会議員、議会議員シニアの8カテゴリーに約24自治体から約100クルーが参加。

ナックルフォア艇による500mの競漕大会。土曜日に予選、日曜日に敗者復活並びに準決、決勝戦を行う日程。

(2) 事業期間・場所

平成23年度 平成23年10月8日（土）～9日（日）予定

開催地 茨城県潮来市

平成24年度予定 開催地 豊岡市

(3) 事業主体

主催：全国ボート場所在市町村協議会

主管：全国市町村交流レガッタ開催地実行委員会

(4) 全体事業費（補助率・負担率等）

約1,000万円（全国ボート場所在市町村連絡協議会負担金：約400万円）

3 23年度予算

(1) 内 容

潮来大会への参加費

旅費・バス借上料・準備費用 1,272 千円

4 その他参考事項（事業内容の詳細等）

市民クルーは、円山川城崎ボート協会が予選となる城崎レガッタを開催して決定する。

議会クルーは、議会で選抜の上決定する。

担当課名【スポーツ振興課】（内線 2791）

No.134	事業名	日本女子ソフトボール1部 リーグの開催	23年度 予算額	1,000 千円	新規 拡大 継続
--------	-----	------------------------	-------------	----------	----------------

1 事業目的（趣旨）

全国規模のスポーツ大会を誘致することにより、地域スポーツの振興と併せ、豊岡市の魅力を全国に発信し、「大交流」の推進による地域活性化を促す。また、子どもたちが一流の選手のプレーを見ることにより、感動やあこがれ、夢を育み、スポーツの楽しさを体得する。

<取り組み方針（案）>

①地域スポーツの振興

- ・全国レベルの大会に接することにより市民に夢や感動を
- ・地域の特性を活かし、神鍋高原をソフトボールのメッカに

②豊岡市のPR

- ・「コウノトリ悠然と舞う ふるさと」を目指す市の取組みを全国に情報発信
- ・新たな豊岡ファンの創出と交流人口の拡大と地場産業、観光の振興

③まちづくり

- ・関係団体と連携し大会運営の協力
- ・地元応援などによる大会の盛り上げとモチベーション

④大会PR

- ・チラシの配布等による大会PRと観戦呼びかけ
- ・積極的なチケット販売の展開

2 全体の事業内容（平成23年度分）

(1) 内 容

平成23年度 第44回日本女子ソフトボール1部リーグ第10節豊岡大会
場 所 県立但馬ドーム

(2) 事業期間

平成23年10月22日（土）～23日（日）

(3) 事業主体

主 催：財団法人日本ソフトボール協会、日本女子ソフトボールリーグ機構
主 管：日本女子ソフトボール1部リーグ豊岡大会実行委員会

3 23年度予算

(1) 予算額

1,000千円（豊岡大会実行委員会補助金）

(2) 事業内容

平成23年10月22日（土）～23日（日）に県立但馬ドームで開催。
女子1部リーグ所属4チームが1日2試合、計4試合を行う。

4 その他参考事項（事業内容の詳細等）

- ・市内中高生を対象とした技術指導クリニック実施予定
- ・平成22年度第43回に続き、2年連続の大会誘致

担当課名【スポーツ振興課】（内線 2794）

No.135	事業名	住民総参加型チャレンジデー —2011 の開催	23 年度 予算額	1,000 千円	新規 拡大 継続
--------	-----	----------------------------	--------------	----------	----------------

1 事業目的（趣旨）

運動・スポーツを通じて市民の一体感の醸成を図るとともに、運動・健康づくりに対する気運の高揚を図ることを目的に実施する。

「体を動かす習慣のきっかけづくり」として、昨年に引き続き取り組むもの。
目標参加率を 60% とし初勝利を目指す。

2 全体の事業内容

(1) 内 容

チャレンジデーとは、5月の最終水曜日に人口規模が同じ自治体・地域間で、午前0時から午後9時までの間に15分間以上継続して体を動かした住民の「参加率」を競い合い、敗れた場合は対戦相手の自治体の旗を庁舎のメインポールに1週間掲揚する“まちの威信と名誉”をかけた住民総参加型のスポーツイベント。

開催日は平日であり、各地域や職場などで普段から体を動かすことが習慣になることを目的に開催するもの。

昨年の学校・企業・公民館・スポーツクラブ等を中心とした取組みに加え、今年は、各区での事業実施やとりまとめを依頼し、さらなる参加率の向上を目指す。

(2) 事業期間・場所

事業期間 平成 23 年 5 月 25 日（水）午前 0 時から午後 9 時

参加率は当日に集計・報告し、午後 11 時頃には対戦結果が発表される

開催場所 市内全域

(3) 事業主体

豊岡市

(4) 全体事業費（補助率・負担率等）

1,000 千円（笹川スポーツ財団事業助成金 補助率 80%以内：約 800 千円）

3 23 年度予算

(1) 内 容

消耗品費・会場使用料・印刷製本費等 1,000 千円

担当課名【スポーツ振興課】（内線 2795）

No.136 事業名 スポーツ振興計画の策定	23年度 予算額	2,207 千円	新規 拡大 継続
-------------------------------	-------------	----------	----------------

1 事業目的（趣旨）

スポーツ振興法第4条第3項においては、「市町村の教育委員会は、第1項の基本的計画（文部科学大臣は、スポーツの振興に関する基本的計画を定めるものとする。）を参酌して、その地方の実情に即したスポーツの振興に関する計画を定めるものとする。」と規定されている。

豊岡市においても、市民との協働や参画の推進による、行政との役割分担などについて整理を図り、市民がスポーツ通じ日々楽しく暮らせるために、スポーツの振興や健康づくりをどのように効率的・効果的に進めるのかについて検討し、今後のスポーツ振興の指針となる「スポーツ振興計画」を策定する。

2 全体の事業内容（平成23年度分）

(1) 内 容

- ・策定委員会の設置
- ・アンケートやヒアリングの実施と現状評価
- ・今後のスポーツ振興の基本的考え方について検討
- ・スポーツ振興の推進方策・推進体制について検討

(2) 事業期間

平成23年4月～平成24年3月

(3) 事業主体

豊岡市

(4) 全体事業費（補助率・負担率等）

2,207千円

3 その他参考事項（事業内容の詳細等）

〔近隣自治体の策定状況〕

養父市：養父市スポーツ振興計画（平成22年3月策定）

京丹後市：京丹後市スポーツ振興計画（平成20年3月策定）

No.137 事業名 豊岡市立総合体育館の改修	23年度 予算額	62,300 千円	新規 拡大 継続
-------------------------	-------------	-----------	----------------

1 事業目的（趣旨）

市の体育施設の中核施設である総合体育館は、昭和 63 年に建設したもので、既に 22 年が経過している。これまで多くの市民に快適なスポーツ環境を提供してきたが、空調設備の老朽化により、改修工事を行う必要が生じた。改修整備にあたっては、従来のガス焚き吸収式冷温水機から環境性、省エネ性が優れている空冷ヒートポンプ空調機とする。

また、照明機器を省エネタイプ（メタルハライドランプ）に交換することにより、消費電力量を抑え、電気料金の削減を図る。

併せて、バスケットボール競技規則の変更による、コートラインの修正を行う。

2 全体の事業内容（23年度）

(1) 内 容

豊岡市立総合体育館において次の改修工事等を行う。

- ・空調設備改修工事
 - 実施設計業務 2,000 千円
 - 改修工事(アリーナ、管理棟) 50,000 千円
- ・省エネタイプ照明機器取替え(128 灯) 10,000 千円
- ・バスケットボール コートライン修正 300 千円

(2) 事業期間

平成 23 年 7 月～12 月

(3) 事業主体

豊岡市

(4) 全体事業費（補助率・負担率等）

62,300 千円

担当課名【スポーツ振興課】（内線 2791）